

## 北野地区の事業の効用に関する説明資料

### 1. 地区の概要

- (1) 地 域 : 北海道上川郡鷹栖町
- (2) 受益面積 : 691ha
- (3) 事業目的 : 区画整理 691ha
- (4) 主要工事計画 : 区画整理 691ha
- (5) 国営事業費 : 13,000百万円
- (6) 工 期 : 平成25年度～平成32年

### 2. 総費用総便益比の算定

#### (1) 総費用総便益比の総括

(単位：千円)

区 分	算定式	数 値
総費用（現在価値化）	①=②+③	15,056,151
当該事業による整備費用	②	10,464,578
その他費用（関連事業費+資産価額+再整備費）	③	4,591,573
評価期間（当該事業の工事期間+40年）	④	48年
総便益額（現在価値化）	⑤	19,097,436
総費用総便益比	⑥=⑤÷①	1.26

#### (2) 総費用の総括

(単位：千円)

区分	施設名 (又は工種)	事業着工 時点の 資産価額	当該事業費	関連事業費	評価期間 における 再整備費	評価期間 終了時点の 資産価額	総費用
		①	②	③	④	⑤	⑥=①+②+ ③+④-⑤
当 該 事 業	区画整理	26,656	10,464,578	-	838,990	455,392	10,874,832
	計	26,656	10,464,578	-	838,990	455,392	10,874,832
そ の 他	頭首工他	2,108,017	-	-	2,419,211	345,909	4,181,319
	計	2,108,017	-	-	2,419,211	345,909	4,181,319
合 計		2,134,673	10,464,578	-	3,258,201	801,301	15,056,151

## (3) 年総効果額の総括

(単位：千円)

効果項目	区分	年総効果 (便益)額	効果の要因
<b>食料の安定供給の確保に関する効果</b>			
作物生産効果		311,034	区画整理及び区画整理に伴う用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での農作物生産量が増減する効果
品質向上効果		138,880	区画整理及び区画整理に伴う用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での農作物の価格が維持する効果
営農経費節減効果		560,234	区画整理及び区画整理に伴う用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での営農経費が増減する効果
維持管理費節減効果		△ 2,780	区画整理及び区画整理に伴う用水施設の整備を実施した場合と実施しなかった場合での維持管理費が増減する効果
<b>農業の持続的発展に関する効果</b>			
耕作放棄防止効果		4,224	区画整理による農用地の改良により、耕作放棄の発生が防止され、当該農地での作物生産を維持する効果
合計		1,011,592	

#### (4) 総便益額算出表

評価期間	年度	割引率 (1+割引率)	経過年	作物生産効果						割引後 効果額合計  (千円)	備考	
				更新分 に係る 効果	新設及び機能向上分に 係る効果				計			
					年効果 額 (千円)	年効果 額 (千円)	効果発 生割合 (%)	年発生 効果額 (千円)	年効果 額 (千円)			同左割 引後 (千円)
①	②	③	④	⑤=③×④	⑥=②+⑤	⑦=⑥÷①						
0	H24	1.0000	0								評価年	
1	H25	1.0400	1	244,553	66,481	0	0	244,553	235,147	405,304		
2	H26	1.0816	2	244,553	66,481	0	0	244,553	226,103	389,716		
3	H27	1.1249	3	244,553	66,481	8.0	5,318	249,871	222,127	416,680		
4	H28	1.1699	4	244,553	66,481	27.8	18,482	263,035	224,835	500,523		
5	H29	1.2167	5	244,553	66,481	51.8	34,437	278,990	229,301	597,662		
6	H30	1.2653	6	244,553	66,481	74.4	49,462	294,015	232,368	680,099		
7	H31	1.3159	7	244,553	66,481	93.2	61,960	306,513	232,930	738,251		
8	H32	1.3686	8	244,553	66,481	100	66,481	311,034	227,264	739,143		
9	H33	1.4233	9	244,553	66,481	100	66,481	311,034	218,530	710,737		
10	H34	1.4802	10	244,553	66,481	100	66,481	311,034	210,130	683,416		
~~~~~												
48	H72	6.5705	48	244,553	66,481	100	66,481	311,034	47,338	153,960		
合計(総便益額)									6,328,377	19,097,436		

※経過年は評価年からの年数。

※作物生産効果額を事例として示す。その他の効果も含めた詳細については「北野地区の事業の効用に関する詳細」を参照

### 3. 効果額の算定方法

#### (1) 作物生産効果

##### ○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）の作物生産量の比較により年効果額を算定した。

##### ○対象作物

水稻、小麦、大豆、緑肥、トマト、きゅうり、かぼちゃ

##### ○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = \text{単収増加年効果額}^{*1} + \text{作付増減年効果額}^{*2}$$

※1 単収増加年効果額 = 作付面積 × (事業ありせば単収 - 事業なかりせば単収) × 単価 × 単収増加の純益率

※2 作付増減年効果額 = (事業ありせば作付面積 - 事業なかりせば作付面積) × 単収 × 単価 × 作付増減の純益率

○年効果額の算定

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単収			生産 増減量 ③=①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加 粗収益 ⑤=③×④	純益 率 ⑥	年効果額 ⑦=⑤×⑥
		現況	計画	効果発生面積 ①		事業なかりせば単収	事業ありせば単収	効果算定対象単収 ②					
水稻	新設	ha 513	ha 513	ha 125 290	単収増 (乾田化1) (乾田化2)	kg/10a 584	kg/10a 619 602	kg/10a 35 18	t 43.8 52.2	千円/t 187 187	千円 8,191 9,761	% 76 76	千円 6,225 7,418
	更新	513	513	506	単収増 (水管理改良)	245	584	339	1,715.3	187	320,761	76	243,778
					水稻計						338,713		257,421
小麦	新設	39	78	39 39	単収増 (乾田化) 作付増	253	309	56 309	21.8 120.5	157	3,423 18,919	72 -	2,465 -
					小麦計						22,342		2,465
大豆	新設	15	43	15 28	単収増 (乾田化) 作付増	179	234	55 234	8.3 65.5	253	2,100 16,572	68 -	1,428 -
	更新	15	15	15	単収増 (水管理改良)	149	179	30	4.5	253	1,139	68	775
					大豆計						19,811		2,203
合計	新設	649	649										
	更新	649	649								466,015		311,034

※主な作物を事例として示す。その他の作物も含めた詳細については「北野地区の事業の効用に関する詳細」を参照

事業を実施した場合、農用地や水利条件の改良等が図られることから、立地条件の好転(乾田化、乾畑化)、作付増減及び既存の施設が更新されることに伴う生産維持に係る作物生産量の増減効果を見込むものとした。

【新設】

- ・作付面積 : 「現況作付面積」は、関係市町村の作付実績に基づき決定した。  
「計画作付面積」は、関係町・JAの農業振興計画や関係者の意向を踏まえ決定した。
- ・単収 : 「事業なかりせば単収」は現況単収であり、農林水産統計による最近5か年の平均単収により算定した。  
「事業ありせば単収」は計画単収であり、現況単収に効果要因別の増収率を考慮して算定した。

【更新】

- ・作付面積 : 現況施設のもとで作物生産量が維持される面積であり、「現況作付面積」は関係町の作付実績に基づき決定し、「計画作付面積」は現況=計画とした。
- ・単収 : 「事業なかりせば単収」は用水機能の喪失時の単収であり、現況単収に効果要因別の失われる増収率分を減じて算定した。  
「事業ありせば単収」は現況単収であり、農林水産統計等による最近5か年の平均単収により算定した。  
「効果算定対象単収」は事業ありせば単収と事業なかりせば単収の差である。

【共通】

- ・生産物単価 : 農林水産統計等による最近5か年の販売価格に消費者物価指数を反映した価格を用いた。
- ・純益率 : 「土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について」による標準値等を用いた。

・小数点以下を四捨五入していることから、増加粗収益等の記載値は計算結果と合わない場合がある。

## (2) 品質向上効果

○効果の考え方

事業を実施した場合（事業ありせば）と実施しなかった場合（事業なかりせば）の生産物価格の比較により年効果額を算定した。

○対象作物

水稻

○年効果額算定式

年効果額＝効果対象数量×単価向上額

○年効果額の算定

作物名	効果 要因	効果 対象数量		生産物単価			単価向上額		年効果額		
		機能 維持 ①	機能 向上 ②	事業 なかり せば ③	現況 ④	事業 あり せば ⑤	現況－ 事業 なかり せば ⑥＝ ④－③	事業 あり せば－ 現況 ⑦＝ ⑤－④	現況－ 事業 なかり せば ⑧＝ ①×⑥	事業 あり せば－ 現況 ⑨＝ ②×⑦	計 ⑩＝ ⑧＋⑨
水稻	水管理改良	t 1,240	t —	千円/t 75	千円/t 187	千円/t 187	千円/t 112	千円/t —	千円 138,880	千円 —	千円 138,880
合計											138,880

### 【更新】

- ・効果対象数量：「事業なかりせば」のもとでの生産量。
- ・生産物単価：「現況単価」は農林水産統計等による最近5か年の販売価格に消費者物価指数を反映した価格を用いた。なお、本事業による農産物の品質の向上は見込めないことから「現況単価」＝「事業ありせば単価」とした。  
「事業なかりせば単価」は食糧統計により最近5か年の原材料用米穀（うるち屑米）の全国平均価格に消費者物価指数を反映した価格を用いた。

### (3) 営農経費節減効果

○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)の労働費、機械経費、その他の生産資材費について比較し、それらの営農経費の増減から年効果額を算定した。

○対象作物

水稻、小麦、大豆、トマト、きゅうり

○年効果額算定式

$$\text{年効果額} = (\text{事業なかりせば単位面積当り営農経費} - \text{事業ありせば単位面積当り営農経費}) \times \text{効果発生面積}$$

○年効果額の算定

算定例：水稻（区画整理：作付体系の変化や機械利用効率の向上による経費の増減）

作物名	ha当たり営農経費				ha当たり 経費節減額 ⑤=(①-②) + (③-④)	効果発生 面積 ⑥	年効果額 ⑦=⑤×⑥
	新設		更新				
	現況 (事業なかりせば) ①	計画 (事業ありせば) ②	事業なかりせば 営農経費 ③	事業ありせば 営農経費 ④			
水稻 <small>(区画整理：大区画乾田1)</small>	円 1,103,315	円 364,298	円 -	円 -	円 739,017	ha 355	千円 262,351
水稻 <small>(区画整理：大区画乾田2)</small>	1,103,315	383,245	-	-	720,070	158	113,771
水稻 (用水改良)	-	-	2,247	14,760	△ 12,513	513	△ 6,419
小麦 <small>(区画整理：大区画乾田1)</small>	1,058,577	177,984	-	-	880,593	54	47,552
小麦 <small>(区画整理：大区画乾田2)</small>	1,058,577	190,733	-	-	867,844	24	20,828
計							560,234

※主な作物を事例として示す。その他の作物も含めた詳細については「北野地区の事業の効用に関する詳細」を参照

**【新設】**

- ・事業なかりせば営農経費 (①)：実態調査を基に算定した。
- ・事業ありせば営農経費 (②)：事業なかりせば営農経費を基に、地域の農業関係機関、普及センターの指導方針を反映し算定した。

**【更新】**

- ・事業なかりせば営農経費 (③)：事業ありせば営農経費から事業なかりせば想定される水管理作業に係る経費を除き、防除用水の確保に必要な経費を加えることにより算定した。
- ・事業ありせば営農経費 (④)：実態調査を基に算定した。

#### (4) 維持管理費節減効果

○効果の考え方

事業を実施した場合(事業ありせば)と実施しなかった場合(事業なかりせば)を比較し、施設の維持管理費の増減をもって年効果額を算定した。

○対象施設

頭首工、調整池、用水路、排水路、管理施設

○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば維持管理費 - 事業ありせば維持管理費

○年効果額の算定

事業なかりせば維持管理費 ①	事業ありせば維持管理費 ②	年効果額 ③=①-②	備考
千円 1,237	千円 4,017	千円 △ 2,780	現況維持管理費 4,364千円

- ・ 事業なかりせば維持管理費 (①) : 施設の実績維持管理費を基に、施設の機能を失った場合において安全管理等に最低限必要な維持管理費を算定した。
  - ・ 事業ありせば維持管理費 (②) : 効果算定対象施設の実績維持管理費を基に算定した。
- ※ 本事業の実施により節減が見込まれる維持管理費は、現況と計画との差の347千円。  
 現況 - 計画 (事業ありせば) = 4,364千円 - 4,017千円 = 347千円 (節減額)

#### (5) 耕作放棄防止効果

○効果の考え方

事業を実施しなかった場合(事業なかりせば)に耕作放棄の発生が想定される農地が有している作物生産量をもって年効果額を算定した。

○対象工種

区画整理

○年効果額算定式

年効果額 = 事業なかりせば発生が想定される耕作放棄地が有している作物生産の総効果額 × 還元率

○年効果額の算定

総効果額 ①	割引率	効果算定期間	還元率 ②	年効果額
千円 89,536	0.04	年 48	0.04718	千円 4,224

- ・ 総効果額 (①) : 単位面積当たり効果額を基に、各年の事業なかりせば発生する耕作放棄面積を乗じた年別効果額に割引率を適用して算定した割引後の年別効果額を総計して算定した。
- ・ 還元率 (②) : 総効果額を効果算定期間における年効果額に換算するための係数。

## 4. 評価に使用した資料

### 【共通】

- ・農林水産省農村振興局企画部土地改良企画課・事業計画課(監修)(2007)「新たな土地改良の効果算定マニュアル」大成出版社(平成20年3月31日一部改正、平成21年3月31日一部改正)
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数について(平成19年3月28日農林水産省農村振興局企画部長通知(平成24年4月24日一部改正))
- ・土地改良事業の費用対効果分析に必要な諸係数等について(平成24年4月24日付け農村振興局整備部土地改良企画課課長補佐(事業効果班)事務連絡)

### 【費用】

- ・当該事業費及び関連事業費に係る一般に公表されていない諸元については、北海道開発局旭川開発建設部調べ

### 【便益】

- ・農林水産省北海道農政事務所(平成14年～平成22年)「北海道農林水産統計年報」北海道農林統計協会
- ・農林水産省大臣官房統計部(平成16年～平成20年)「農業物価統計」農林水産省
- ・農林水産省総合食料局(平成18年～平成22年)「食糧統計年報」農林水産省
- ・厚生労働省(平成22年)「毎月勤労統計調査」
- ・効果算定に必要な各種諸元については、北海道開発局旭川開発建設部調べ



平成25年度新規地区採択チェックリスト（国営農地再編整備事業）

（局名：北海道開発局）（地区名：北野<sup>きたの</sup>）

特定監視項目

農地整備工事の諸条件

- ・ 地形、地質、水利条件等に基づいた農地整備計画としている。

地区内のほ場の地形条件を図面にて把握し、地域を代表するほ場において区画整理の基本設計を行った。また、地力保全基本調査成績書（平成5年度、北海道立上川農業試験場）を基に選定した地区内の代表地点において土壌調査を実施し、その結果を基に暗渠排水の整備計画を策定した。

北野地区の事業の効用に関する詳細  
2(4) 総便益額算出表-1

評価期間	年度	割引率 (1+割引率) ①	経過年	作物生産効果						品質向上効果						営農経費節減効果											
				更新分に 係る効果			新設及び機能向上分 に係る効果			計		更新分に 係る効果			新設及び機能向上分 に係る効果			計		更新分に 係る効果			新設及び機能向上分 に係る効果			計	
				年効果額	年効果額	効果発生割合	年発生効果額	年効果額	同左割引後	年効果額	年効果額	効果発生割合	年発生効果額	年効果額	年効果額	効果発生割合	年発生効果額	年効果額	年効果額	効果発生割合	年発生効果額	年効果額	年効果額	効果発生割合	年発生効果額	年効果額	同左割引後
				(千円) ②	(千円) ③	(%) ④	(千円) ⑤=③×④	(千円) ⑥=②+⑤	(千円) ⑦=⑥/①	(千円) ②	(千円) ③	(%) ④	(千円) ⑤=③×④	(千円) ⑥=②+⑤	(千円) ⑦=⑥/①	(千円) ②	(千円) ③	(%) ④	(千円) ⑤=③×④	(千円) ⑥=②+⑤	(千円) ⑦=⑥/①	(千円) ②	(千円) ③	(%) ④	(千円) ⑤=③×④	(千円) ⑥=②+⑤	(千円) ⑦=⑥/①
	H24	1.0000	0																								
1	H25	1.0400	1	244,553	0	0	0	244,553	235,147	138,880	—	—	—	138,880	133,538	41,211	0	0	0	41,211	39,626						
2	H26	1.0816	2	244,553	0	0	0	244,553	226,103	138,880	—	—	—	138,880	128,402	41,211	0	0	0	41,211	38,102						
3	H27	1.1249	3	244,553	66,481	8.0	5,318	249,871	222,127	138,880	—	—	—	138,880	123,460	41,211	519,023	8.0	41,522	82,733	73,547						
4	H28	1.1699	4	244,553	66,481	27.8	18,482	263,035	224,835	138,880	—	—	—	138,880	118,711	41,211	519,023	27.8	144,288	185,499	158,560						
5	H29	1.2167	5	244,553	66,481	51.8	34,437	278,990	229,301	138,880	—	—	—	138,880	114,145	41,211	519,023	51.8	268,854	310,065	254,841						
6	H30	1.2653	6	244,553	66,481	74.4	49,462	294,015	232,368	138,880	—	—	—	138,880	109,761	41,211	519,023	74.4	386,153	427,364	337,757						
7	H31	1.3159	7	244,553	66,481	93.2	61,960	306,513	232,930	138,880	—	—	—	138,880	105,540	41,211	519,023	93.2	483,729	524,940	398,921						
8	H32	1.3686	8	244,553	66,481	100	66,481	311,034	227,264	138,880	—	—	—	138,880	101,476	41,211	519,023	100	519,023	560,234	409,348						
9	H33	1.4233	9	244,553	66,481	100	66,481	311,034	218,530	138,880	—	—	—	138,880	97,576	41,211	519,023	100	519,023	560,234	393,616						
10	H34	1.4802	10	244,553	66,481	100	66,481	311,034	210,130	138,880	—	—	—	138,880	93,825	41,211	519,023	100	519,023	560,234	378,485						
11	H35	1.5395	11	244,553	66,481	100	66,481	311,034	202,036	138,880	—	—	—	138,880	90,211	41,211	519,023	100	519,023	560,234	363,906						
12	H36	1.6010	12	244,553	66,481	100	66,481	311,034	194,275	138,880	—	—	—	138,880	86,746	41,211	519,023	100	519,023	560,234	349,928						
13	H37	1.6651	13	244,553	66,481	100	66,481	311,034	186,796	138,880	—	—	—	138,880	83,406	41,211	519,023	100	519,023	560,234	336,457						
14	H38	1.7317	14	244,553	66,481	100	66,481	311,034	179,612	138,880	—	—	—	138,880	80,199	41,211	519,023	100	519,023	560,234	323,517						
15	H39	1.8009	15	244,553	66,481	100	66,481	311,034	172,710	138,880	—	—	—	138,880	77,117	41,211	519,023	100	519,023	560,234	311,086						
16	H40	1.8730	16	244,553	66,481	100	66,481	311,034	166,062	138,880	—	—	—	138,880	74,148	41,211	519,023	100	519,023	560,234	299,111						
17	H41	1.9479	17	244,553	66,481	100	66,481	311,034	159,677	138,880	—	—	—	138,880	71,297	41,211	519,023	100	519,023	560,234	287,609						
18	H42	2.0258	18	244,553	66,481	100	66,481	311,034	153,536	138,880	—	—	—	138,880	68,556	41,211	519,023	100	519,023	560,234	276,550						
19	H43	2.1068	19	244,553	66,481	100	66,481	311,034	147,633	138,880	—	—	—	138,880	65,920	41,211	519,023	100	519,023	560,234	265,917						
20	H44	2.1911	20	244,553	66,481	100	66,481	311,034	141,953	138,880	—	—	—	138,880	63,384	41,211	519,023	100	519,023	560,234	255,686						
21	H45	2.2788	21	244,553	66,481	100	66,481	311,034	136,490	138,880	—	—	—	138,880	60,944	41,211	519,023	100	519,023	560,234	245,846						
22	H46	2.3699	22	244,553	66,481	100	66,481	311,034	131,244	138,880	—	—	—	138,880	58,602	41,211	519,023	100	519,023	560,234	236,396						
23	H47	2.4647	23	244,553	66,481	100	66,481	311,034	126,195	138,880	—	—	—	138,880	56,348	41,211	519,023	100	519,023	560,234	227,303						
24	H48	2.5633	24	244,553	66,481	100	66,481	311,034	121,341	138,880	—	—	—	138,880	54,180	41,211	519,023	100	519,023	560,234	218,560						
25	H49	2.6658	25	244,553	66,481	100	66,481	311,034	116,676	138,880	—	—	—	138,880	52,097	41,211	519,023	100	519,023	560,234	210,156						
26	H50	2.7725	26	244,553	66,481	100	66,481	311,034	112,185	138,880	—	—	—	138,880	50,092	41,211	519,023	100	519,023	560,234	202,068						
27	H51	2.8834	27	244,553	66,481	100	66,481	311,034	107,871	138,880	—	—	—	138,880	48,165	41,211	519,023	100	519,023	560,234	194,296						
28	H52	2.9987	28	244,553	66,481	100	66,481	311,034	103,723	138,880	—	—	—	138,880	46,313	41,211	519,023	100	519,023	560,234	186,826						
29	H53	3.1187	29	244,553	66,481	100	66,481	311,034	99,732	138,880	—	—	—	138,880	44,531	41,211	519,023	100	519,023	560,234	179,637						
30	H54	3.2434	30	244,553	66,481	100	66,481	311,034	95,898	138,880	—	—	—	138,880	42,819	41,211	519,023	100	519,023	560,234	172,730						
31	H55	3.3731	31	244,553	66,481	100	66,481	311,034	92,210	138,880	—	—	—	138,880	41,173	41,211	519,023	100	519,023	560,234	166,089						
32	H56	3.5081	32	244,553	66,481	100	66,481	311,034	88,662	138,880	—	—	—	138,880	39,588	41,211	519,023	100	519,023	560,234	159,697						
33	H57	3.6484	33	244,553	66,481	100	66,481	311,034	85,252	138,880	—	—	—	138,880	38,066	41,211	519,023	100	519,023	560,234	153,556						
34	H58	3.7943	34	244,553	66,481	100	66,481	311,034	81,974	138,880	—	—	—	138,880	36,602	41,211	519,023	100	519,023	560,234	147,651						
35	H59	3.9461	35	244,553	66,481	100	66,481	311,034	78,821	138,880	—	—	—	138,880	35,194	41,211	519,023	100	519,023	560,234	141,972						
36	H60	4.1039	36	244,553	66,481	100	66,481	311,034	75,790	138,880	—	—	—	138,880	33,841	41,211	519,023	100	519,023	560,234	136,513						
37	H61	4.2681	37	244,553	66,481	100	66,481	311,034	72,874	138,880	—	—	—	138,880	32,539	41,211	519,023	100	519,023	560,234	131,261						
38	H62	4.4388	38	244,553	66,481	100	66,481	311,034	70,072	138,880	—	—	—	138,880	31,288	41,211	519,023	100	519,023	560,234	126,213						
39	H63	4.6164	39	244,553	66,481	100	66,481	311,034	67,376	138,880	—	—	—	138,880	30,084	41,211	519,023	100	519,023	560,234	121,357						
40	H64	4.8010	40	244,553	66,481	100	66,481	311,034	64,785	138,880	—	—	—	138,880	28,927	41,211	519,023	100	519,023	560,234	116,691						
41	H65	4.9931	41	244,553	66,481	100	66,481	311,034	62,293	138,880	—	—	—	138,880	27,814	41,211	519,023	100	519,023	560,234	112,202						
42	H66	5.1928	42	244,553	66,481	100	66,481	311,034	59,897	138,880	—	—	—	138,880	26,745	41,211	519,023	100	519,023	560,234	107,887						
43	H67	5.4005	43	244,553	66,481	100	66,481	311,034	57,594	138,880	—	—	—	138,880	25,716	41,211	519,023	100	519,023	560,234	103,737						
44	H68	5.6165	44	244,553	66,481	100	66,481	311,034	55,379	138,880	—	—	—	138,880	24,727	41,211	519,023	100	519,023	560,234	99,748						
45	H69	5.8412	45	244,553	66,481	100	66,481	311,034	53,248	138,880	—	—	—	138,880	23,776	41,211	519,023	100	519,023	560,234	95,911						
46	H70	6.0748	46	244,553	66,481	100	66,481	311,034	51,201	138,880	—	—	—	138,880	22,862	41,211	519,023	100	519,023	560,234	9						



北野地区の事業の効用に関する詳細

3(1) 作物生産効果 - 1

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③= ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤= ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦= ⑤×⑥
		現況	計画	効果 発生 面積 ①		事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
		ha	ha	ha		kg/10a	kg/10a	kg/10a	t	千円/t	千円	%	千円
水稲	新設	513	513	125	単収増 (乾田化1)	584	619	35	43.8	187	8,191	76	6,225
				290	単収増 (乾田化2)	584	602	18	52.2	187	9,761	76	7,418
	更新	513	513	506	単収増 (水管理改良)	245	584	339	1,715.3	187	320,761	76	243,778
					計								257,421
小麦	新設	39	78	39	単収増 (乾田化)	253	309	56	21.8	157	3,423	72	2,465
				39	作付増	-	-	309	120.5	157	18,919	-	-
					計								2,465
大豆	新設	15	43	15	単収増 (乾田化)	179	234	55	8.3	253	2,100	68	1,428
				28	作付増	-	-	234	65.5	253	16,572	-	-
	更新	15	15	15	単収増 (水管理改良)	149	179	30	4.5	253	1,139	68	775
					計								2,203
計(田)		634	634								380,866		262,090

北野地区の事業の効用に関する詳細  
3(1) 作物生産効果-2

作物名	新設・更新	作付面積			効果要因	単 収			生産増減量 ③= ①×② ÷100	生産物 単価 ④	増加粗 収益 ⑤= ③×④	純 益 率 ⑥	年効果額 ⑦= ⑤×⑥
		現況	計画	効果 発生 面積 ①		事業 なかりせば 単収	事業 ありせば 単収	効果算定 対象 単収 ②					
トマト	新設	5	5	5	単収増 (乾田化)	5,603	7,284	1,681	84.1	259	21,782	74	16,119
					計								
きゅうり	新設	9	10	9	単収増 (乾田化)	10,973	14,265	3,292	296.3	147	43,556	74	32,231
				1	作付増	-	-	14,265	142.7	147	20,977	3	629
					計								32,860
かぼちゃ	新設	1	-	△ 1	作付減	-	-	1,105	△ 11.1	105	△ 1,166	3	△ 35
					計								
計(畑)		15	15								85,149		48,944
合計	新設	649	649										
	更新	649	649								466,015		311,034

